

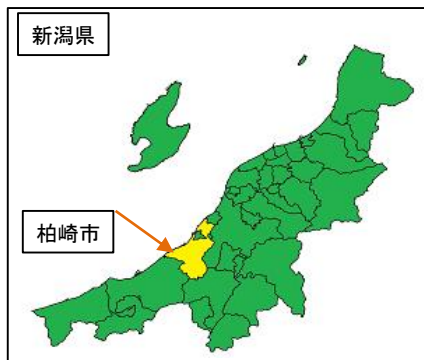
たかやなぎ

高柳農業振興会（新潟県柏崎市）

多業（マルチワーク）を組み合わせた未来につなぐ人材の育成・定着の仕組みづくり

協定面積：田 178.2ha(急傾斜111.6ha、緩傾斜等66.6ha)

協定参加者：農業者157名、農業法人2、合同会社1、任意組織5 協定開始：平成27年度



地域の概要・経緯

- 当該集落協定地区は、柏崎市中心部から約25km南に位置し、中央を南北に貫流する鯖石川沿いの山間に19の集落が点在している特別豪雪地帯。
- 地区内には「つなぐ棚田遺産選定地区」に認定された「花坂の棚田」や「梨ノ木田の棚田」のほか、かやぶきの宿などが存在し、のどかな農村景観を形成。
- 集落の高齢化や農業者の減少が進み、耕作放棄地の増加が懸念される中、平成12年度から旧高柳町内の19集落それぞれが集落協定を締結し、中山間地域等直接支払制度を実施。
- 平成27年度から、この19集落で広域協定を締結。交付金事務作業を効率的に実施することにより各集落の作業負担が軽減され、構成する19集落全てが本制度を継続。



【花坂の棚田】



【荻ノ島かやぶきの里】

取組の概要

- 水路・農道の修繕や整備を本交付金を活用して進めるとともに、集落協定が所有するバックホウなどの重機を希望する集落へ貸し出し、水路・農道整備に共同利用できる体制を整備。
- また、集落協定事務局が、農業研修生や就農希望者の確保・定着のため、新規就農者、移住希望者、里親農家及び行政と連携して、多業(マルチワーク)による集落への定着に向けたネットワーク構築を推進。
- 令和2年度から、「棚田地域振興活動加算措置」を活用し、①新規就農者がオペレータを担うドローンを使った農薬散布作業の省力化、②狩猟免許取得支援による獣害対策の担い手確保、③古民家改修による新たな農家民宿の開業支援を開始。
- 令和3年度から、「集落機能強化加算措置」を活用した農業研修生の受入れを開始し、県外出身者2名が研修を実施。



【若い担い手を交えた
検討会】



【ドローンオペレーターを担う
新規就農者】



【改修した農家民宿】